

# 2019年度環境活動レポート

対象期間 2019年9月～2020年8月



*Electricity /communication construction*



**株式会社 エーデン**

発行日 2020年 10月 1日

## 目 次

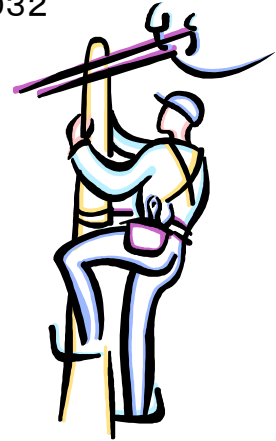
組織の概要	3
環境方針・行動指針	4
環境目標	5
環境活動計画	6
環境目標と実績の比較(グラフ)	7
環境目標と実績の比較・次年度へ向けて	8
環境活動取り組み結果 評価及び次年度の取り組み内容	9
環境関連法規への違反、訴訟の有無 代表者による評価と見直し結果	10



## 組織の概要

### 【会社概要】

名 称 株式会社 エーデン  
住 所 〒192-0374 東京都八王子市中山490-1  
電話・FAX 電話 042-678-0031 FAX 042-678-0032  
e-mail [e-den@e-den-ele.co.jp](mailto:e-den@e-den-ele.co.jp)  
代 表 者 代表取締役 八島 和美  
創 立 昭和59年11月  
資 本 金 3千万円  
従業員数 22名



### 【事業活動概要】

事業内容 電気工事・電気通信工事・地中線工事・テレビ共聴工事

許可取得状況	一般建設業又は 特定建設業の別	許可を受けた 建設業	許可番号	許可年月日
	一般建設業	電気通信工事業	(般-27)第87189号	平成28年3月15日
	特定建設業	電気工事業	(特-27)第87189号	平成28年3月15日

### 【事業の規模】

車両保有台数 2t平ボディ一車 ×2台  
3.5tユニック車 ×1台  
高所作業車 ×5台  
軽自動車 ×4台  
バン ×1台 計13台

建物床面積 230m<sup>2</sup>  
敷地面積 1080m<sup>2</sup>

### 【認証・登録範囲】

事業活動 電気工事、電気通信工事の設計・施工・管理  
対象事業所 本 社

### 【連絡窓口等】

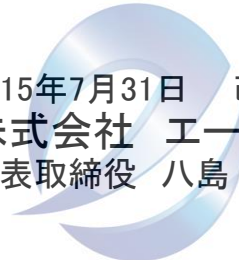
<連絡先氏名> 小林 やよい・久米 元江  
<環境管理責任者> 八島 和美  
<連絡先> TEL:042-678-0031 ・ FAX:042-678-0032  
e-mail: [e-den@e-den-ele.co.jp](mailto:e-den@e-den-ele.co.jp)

## 環境方針

株式会社エーデンは、電気・通信工事業者として、環境問題について深く考え、環境への取り組み方針・目標を設定しそれを達成するために、一人一人が環境負荷の低減をして環境・社会への貢献を目指します。

## 行動指針

- 1、環境関連法令、各種規制を遵守します。
- 2、エコドライブを実践し、車両燃料の消費量を削減します。
- 3、節電に取り組みます。
- 4、節水に取り組みます。
- 5、事務用消耗品等の再生紙商品の購入を推進します。
- 6、廃棄物の分別をし、廃棄物の削減・リサイクルの向上を図ります。
- 7、各行動指針を実施して二酸化炭素排出量削減に取り組みます。
- 8、環境負荷低減の施工をします。



2015年7月31日 改定  
株式会社 エーデン  
代表取締役 八島 和美

# 環境目標

## R2.9.1 改訂

年度 目標項目	基準値	年度別目標		
		2018年度	2019年度(本年度)	2020年度
ガソリン消費量削減<事業所>	6,191L	基準値から 4%削減(5,943L)	基準値から 5%削減(5,881L)	基準値から 7%削減(5,757L)
軽油消費量削減<現場>	19,896L (2019年度より基準値17674.72L)	基準値から 10%削減(17,906L)	基準値から 11%削減(17,707L)	基準値 (2017年度実績)から 1%削減(17,498L)
電気使用量の削減	16770kWh	基準値から3%削減 (16,266kwh)	基準値から5%削減 (15,931kwh)	基準値から7%削減 (15,596kwh)
水道水使用量の削減	277m <sup>3</sup>	基準値から31%削減 (191m <sup>3</sup> )	基準値から40%削減 (166m <sup>3</sup> )	基準値から41%削減 (163m <sup>3</sup> )
再生紙商品の購入	-	対象物の90%以上 購入	対象物の90%以上 購入	対象物の90%以上 購入
廃棄物の削減	150kg	基準値から10%削減 (135kg)	基準値から11%削減 (133kg)	基準値から12%削減 (132kg)
二酸化酸素排出量削減	75582kg-CO <sub>2</sub>	基準値から10%削減 (68,023kg)	基準値から11%削減 (67,268kg)	基準値から12%削減 (66,512kg)
環境負荷の低減		毎週の工程会議	毎週の工程会議	毎週の工程会議

・基準値 = 2008年度の消費量

(ガソリン基準値 2015年度より2014年度の消費量)

(軽油基準値 2020年度より2017年度の消費量)

(電気基準値 2016年度より2011年度の消費量)

(廃棄物基準値 2009年度)

※( )内は、削減目標数値

・CO<sub>2</sub>の換算係数は、2018年度よりH30.12.27環境省・経済産業省公表のKDDI株の

0.577kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した。

## 環境活動計画

### ①環境関係法令・各種規制を遵守します。

- ・関連する環境関係の法令等の要求事項を守ります。



### ②車両燃料消費量削減(エコドライブ10のすすめ)

- ・ふんわりアクセル(やさしい運転を心がけましょう)
- ・加減速の少ない運転(車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう)
- ・早めのアクセルオフ(エンブレキを積極的に使いましょ)
- ・エアコン使用を控えめに(車内を冷やしすぎないようにしましょ)
- ・アイドリングストップ(無用なアイドリングをやめましょ)
- ・暖機運転は適切に(エンジンをかけたらずぐ出ましょ)
- ・道路交通情報の活用(出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょ)
- ・タイヤの空気圧をこまめにチェック(タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょ)
- ・不要な荷物は積まずに走行(不要な荷物は積まないようにしましょ)
- ・駐車場所に注意(渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょ)

### ③電気使用量の削減

- ・必要のない照明は消す(人の居ないところ)。
- ・エアコン設定温度 冷房27度 暖房20度。
- ・帰宅時はパソコン電源オフ。
- ・事務所内照明器具の省エネ器具への交換検討・白熱灯から蛍光灯・LEDタイプへの電球交換検討。

### ④水道水使用量の削減

- ・節水コマの取付。
- ・こまめに蛇口をしめる。
- ・漏水の確認。

### ⑤再生紙商品の購入

- ・コピー用紙
- ・ファイル
- ・伝票
- ・トイレトペーパー
- ・名刺

上記の物は極力再生紙商品を購入。



### ⑥廃棄物の削減

- ・廃棄物の分別を行い、リサイクルできる物はリサイクルする。
- ・材料のロスを少なくする。
- ・コピー用紙の裏面の活用、メモ用紙としての再利用。
- ・コピー用紙両面印刷の推進。

### ⑦二酸化炭素排出量削減

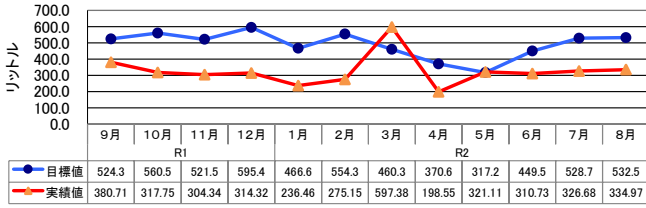
- ・各項目を実施し二酸化炭素排出量を削減。

### ⑧環境負荷低減の施工

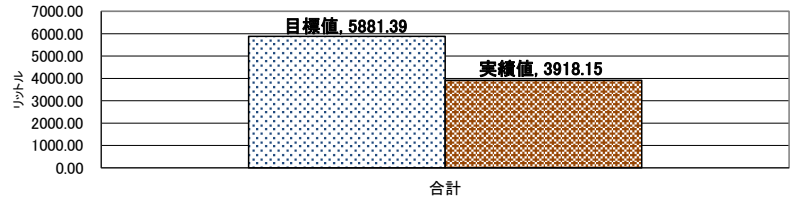
- ・工期削減の為、毎週工程打ち合わせを行う。

## 環境目標と実績の比較

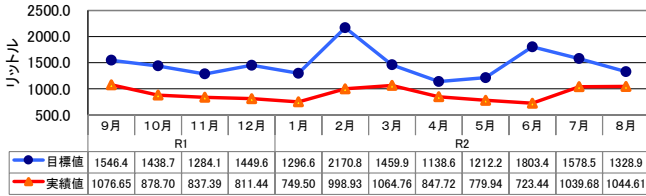
### ガソリンの月間消費量



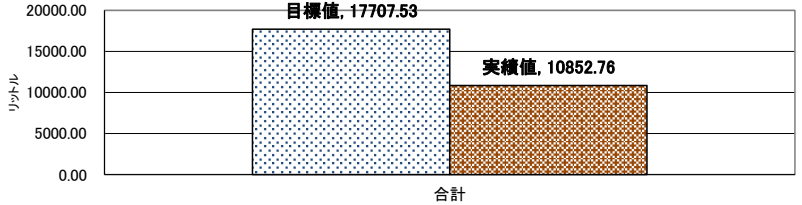
### ガソリンの年度間総消費量



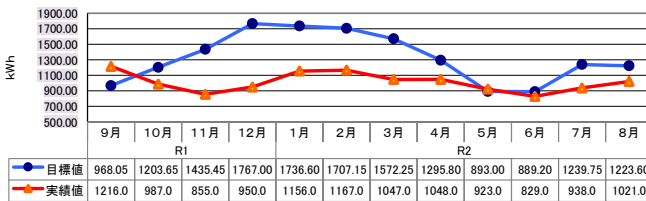
### 軽油の月間消費量



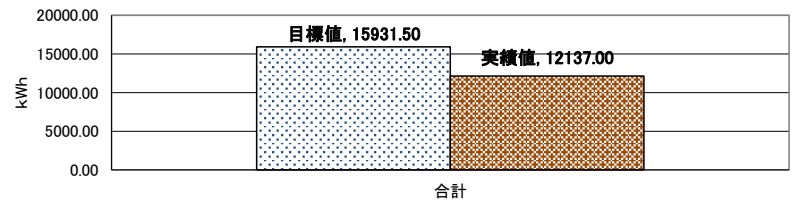
### 軽油の年度間総消費量



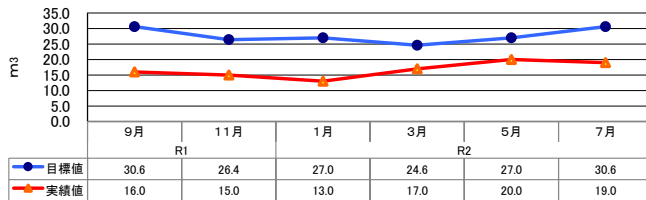
### 電気の月間消費量



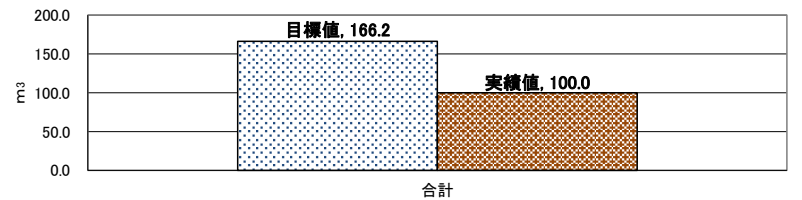
### 電気の年度間総消費量



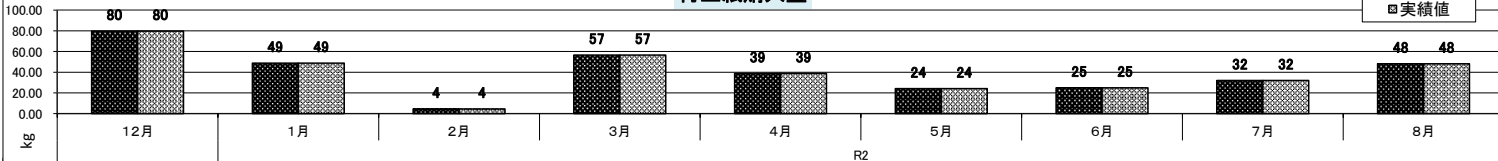
### 水道水の月間消費量



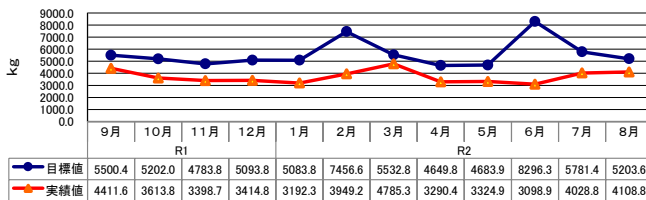
### 水道水の年度間総消費量



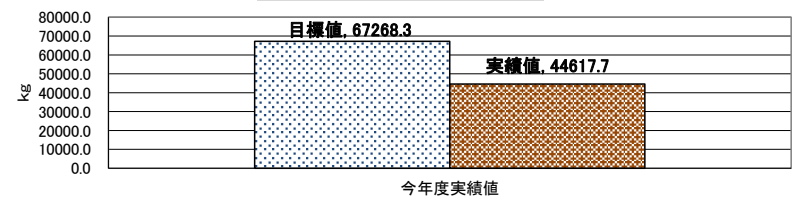
### 再生紙購入量



### 二酸化炭素の月間排出量



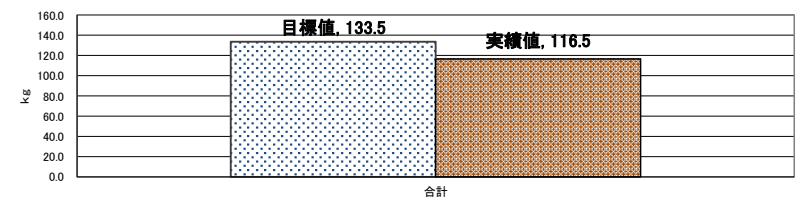
### 二酸化炭素の年度間総排出量



### 廃棄物の月間排出量



### 廃棄物の年間総排出量



## 環境目標と実績の比較・評価・次年度へ向けて

R2.10.1 改訂

目標項目	基準値 2008年度	2019年度目標	2019年度実績	評価	コメント	次年度の取組
ガソリン消費量削減<事業所>	6,191L	基準値から 5%削減(5,881L)	3,918	○	年間を通してエコドライブの実施が出来たため、目標の達成が出来たと思います。	来年度も皆で協力してエコドライブを実施していきます。 ご協力をお願いします。
軽油消費量削減<現場>	19,896L	基準値から 11%削減(17,707L)	10,853	○	今年度は昨年より走行距離が76%減っているが燃費が悪くなる傾向が見られます。	来年度の目標値設定は車両台数が現在と同じ(12台から9台)2017年度実績値から1%削減とします。
電気使用量の削減	16,770kWh	基準値から5%削減 (15,931kwh)	12,137	○	年間を通し目標は達成出来ました。 引き続き節電に取り組んでいきます。	次年度の課題とし、削減出来るとすればエアコンのリプレイスが考えられますが、費用が大きいかかりますので検討が必要かと思えます。 次年度の目標は基準年度から7%の削減とします。
水道水使用量の削減	277㎡	基準値から40%削減 (166㎡)	108	○	皆様のおかげで目標達成できました。 引き続き節水にご協力をお願いします。	今年も1年間通してとても良い結果となりました。 蛇口は締め忘れ、水の出っぱなし、水漏れ等に気づいたら報告、もしくは対応をお願いします。 1年を通して基準値から40%削減の目標に近い結果となったので次年度も40%削減目標でいきます。
再生紙商品の購入	-	対象物の90%以上 購入	100	○	再生紙用品の購入に勤めることができました。	来年度も再生紙商品の購入を気にかけて行います。 使用量の多いコピー用紙などのほかにも、リサイクル商品があれば使用するように心がけます。
廃棄物の削減	150kg	基準値から11%削減 (133kg)	117	○	今年度の目標は達成できました。 皆の意識、ご協力のおかげです。	来年度は2008年度の基準値より12%削減を目標にしたいと思えます。
二酸化炭素排出量削減	75582kg-CO <sub>2</sub>	基準値から11%削減 (67,268kg)	44,618	○	それぞれ項目の目標達成により、二酸化炭素排出量も削減できました。	各項目の目標値を達成させ、目標値をクリアしていきます。 来年度は、基準値より12%削減を目指します。
環境負荷の低減		毎週の工程会議		○	現場で使用する仮設材料をレンタルし環境負荷低減しました。	レンタルできる仮設材を今後も使用していく。

・基準値 = 2008年度の消費量

(ガソリン基準値 2015年度より2014年度の消費量) (軽油基準値 2020年度より2017年度の消費量)

(電気基準値 2016年度より2011年度の消費量) (廃棄物基準値 2009年度)

・CO<sub>2</sub>の換算係数は、2018年度よりH30.12.27環境省・経済産業省公表のKDDI(株)の 0.577kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した。

※( )内は、削減目標数値



## 環境活動取り組み結果、評価及び次年度の取組内容

運用期間(2019年9月～2020年8月)環境活動の評価および次年度の取組内容を以下に示す。

大項目	取り組み内容	評価	次年度の取組内容
車両燃料消費量削減	エコドライブ10のすすめ	2	継続
電気使用量の削減	必要のない照明は消す	2	継続
	エアコン設置温度 冷房27度 暖房20度	2	継続
	帰宅時は、パソコン電源OFF	2	継続
水道水使用量の削減	蛇口をこまめに閉める	2	継続
	節水コマの取付	2	継続
	漏水の確認	2	継続
再生紙商品の購入	指定物は再生紙商品を購入する	2	継続
廃棄物の削減	リサイクルできる物はリサイクルする	2	継続
	材料のロスを少なくする	2	継続
	コピー用紙の裏面の活用、メモ用紙としての再利用	2	継続
	コピー用紙両面印刷推進	1	継続
工期短縮	毎週の工程会議	2	継続

※評価点【実施している:2点、ある程度実施:1点、ほとんど実施していない、0点】



## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の環境関連法規制等一覧表に関する違反はありません。  
また、訴訟及び近隣からの苦情は過去3年間ありません。

関連法規制等の名称	遵守状況の確認・評価
フロン排出抑制法	適合
自動車リサイクル法	適合
家電リサイクル法	適合
自動車NOX・PM法	適合
PCB廃棄物特別措置法	適合
消防法	適合
廃棄物処理法	適合

## 代表者による評価と見直し結果

前年度に引き続き4年連続で目標値を達成することができました。これも社員一丸となりエコアクションに取り組んだ結果だと思います。来年度も全項目で削減できるよう指導していきたいと思ひます。

